

第2回「産業メンタルヘルス勉強会」

今後労働安全衛生法が改正され、2018年からの精神障害者の雇用義務化も視野に入れると、働く場における、これからのメンタルヘルス対策には、新しいモデルが必要になるといえます。私たちはこれからの「メンタルヘルス対策」について、皆様と一緒に考え、学ぶ場をつくるべく、産業メンタルヘルス勉強会を開催させていただきます。

- 日 時：9月24日（水）15：30～17：30（受付開始15：15）
- 場 所：慶應義塾大学ストレス研究センター
新宿区信濃町35 信濃町煉瓦館4階（JR信濃町駅 徒歩1分）
- 対 象：人事担当者・産業保健従事者
- 定 員：40名限定（先着順）
- 参加費：無料
- 締 切：2014年9月19日（金）
- 主 催：慶應義塾大学ストレス研究センター <http://csr.keio.ac.jp>
- 事務局：株式会社ゼーレ <http://www.seele.co.jp>

第1部

これだけは知っておきたい「ストレスチェック義務化」

佐渡 充洋（慶應義塾大学医学部精神・神経科学教室 助教）

2014年6月19日の国会で「労働安全衛生法の一部を改正する法律」が成立したことにより、遅くとも2015年末までには、従業員数50名以上の事業場においてストレスチェックを実施することが義務化されることが決定いたしました。産業精神保健のホットな話題としてさまざまに取り上げられている、このストレスチェック義務化ですが、今回の勉強会では、その実体とは一体何なのか、本当に必要な対策とはどのようなものなのかについて解説いたします。

第2部

最新！慶応式メンタルヘルス支援プログラムRHP & MOCK

-休職時対応から復職時の人事&職場の支援方法について-

白波瀬 丈一郎（慶應義塾大学ストレス研究センター 副センター長）

慶應義塾大学ストレス研究センターでは、2009年から革新的なメンタルヘルス支援プログラム（KEAP：Keio Employee Assistance Program）の研究開発に取り組み、実績を積んできています。さらに2014年度より、KEAPを発展させ、費用対効果を向上させた、新たなメンタルヘルス支援プログラムを開発いたしました。

新たなプログラムは、職場復帰前支援として、主に職場復帰を目指すメンタルヘルス不調者を支援するプログラムRHP（Return to Health Program）と、職場復帰後支援および、復職者を迎える人事や職場に対する組織支援とを行うプログラムMOCK（Modified Core KEAP）から成っています。

今回の勉強会では、KEAPの実績をご紹介した上で、RHPとMOCKの具体的内容をご説明し、その有効性をお伝えいたします。

なお、RHPは経済産業省の「平成26年度健康寿命延伸産業創出推進事業」に採択されました。そのご紹介も併せて行います。

特別ご紹介

**【無料48名限定】RHP（Return to Health Program）
-最新 3ヶ月間リワークプログラム体験（経産省事業）-**

勉強会
申込は
裏面に

講師プロフィール



佐渡 充洋

1997年 岡山大学医学部医学科卒業
1997年 岡山大学医学部付属病院麻酔・蘇生学教室で初期研修
1999年 慶應義塾大学医学部精神神経科学教室入局
1999年 国立千葉病院、慈雲堂内科病院精神科に勤務
2005年 ロンドン大学大学院修士課程留学（医療政策・計画・財政学）
2006年 慶應義塾大学医学部医療政策管理学教室助教
2008年 慶應義塾大学医学部精神・神経科学教室助教

専門：認知行動療法、医療経済学、マインドフルネス

日本認知療法学会幹事
日本ポジティブサイコロジー医学会評議委員

白波瀬 丈一郎

1986年 慶應義塾大学医学部 卒業
1986年 慶應義塾大学医学部精神・神経科学教室 入局
故小此木啓吾博士に師事し、精神分析学及び力動精神医学を学ぶ
その後、東京武蔵野病院、丘の上病院、慈雲堂内科病院 勤務
1996年 慶應義塾大学医学部精神・神経科学教室 帰室
2002年 慶應義塾大学医学部 専任講師（現職）
2007年 慶應義塾大学病院精神神経科外来医長（現職）
2013年 慶應義塾大学ストレス研究センター（CSR）設立
2014年 ストレス研究センター 副センター長



申し込み方法 ⇒ FAX. 03-5363-3253
下記必要事項をメールにてお送りください。
Mail. tsunoda@seele.co.jp

第2回「産業メンタルヘルス勉強会」お申込書

ご法人名	ご担当者名
ご所属	お役職
TEL	FAX
E-Mail	@

お問合せ先

受付時間
(平日9:30-17:30)

株式会社ゼーレ

TEL.03-5925-8490
FAX.03-5363-3253

担当
ツノダ
角田